

見る者を一瞬で虜にする色彩
洗練されたフォルム

お子さまが初めて触れる本こそ、
シンプルでうつくしいものであってほしい

——それが、絵本作家いしかわこうじ氏の考えです。

いしかわこうじ の世界



新進気鋭の絵本作家登場！

今なぜ、いしかわこうじ作品なのか——

いしかわこうじ作品には、一貫したコンセプトがあります。ハッとさせる色彩、ユーモアセンスとあたたかみ溢れるイラスト。そしてなによりも、シンプルであること。「どうぶついろいろかくれんぼ」や、「ふねくんのたび」には、そんな著者の想いが凝縮されています。

いしかわこうじ

1963年千葉県生まれ。絵本作家、イラストレーター。武蔵野美術大学視覚伝達デザイン学科卒業。講談社童画グランプリで大賞受賞。イタリア・ボローニャ国際絵本原画展で入選。紙で作った小さな犬「ペーパーわんこ」と世界中を旅して撮影するプロジェクトを展開中。主な作品に、「かたぬきえほん」シリーズ(ボプラ社)、「このしっぽはだあれ？」(講談社)、「世界を旅するペーパーわんこ」(河合書房新社)等があり、フランス・台湾・韓国など海外でも翻訳版が数多く出版されている。

初の
ストーリー
えほん

お子さまの想像力、色彩感覚を養う大切な時期に、
五感で楽しめる絵本として、50万部を越えて支持されている
いしかわこうじの絵本シリーズを、この夏是非、ご展開ください。



ふねくんのたび



さいごには、迫力のパノラマ観音ページがあります！